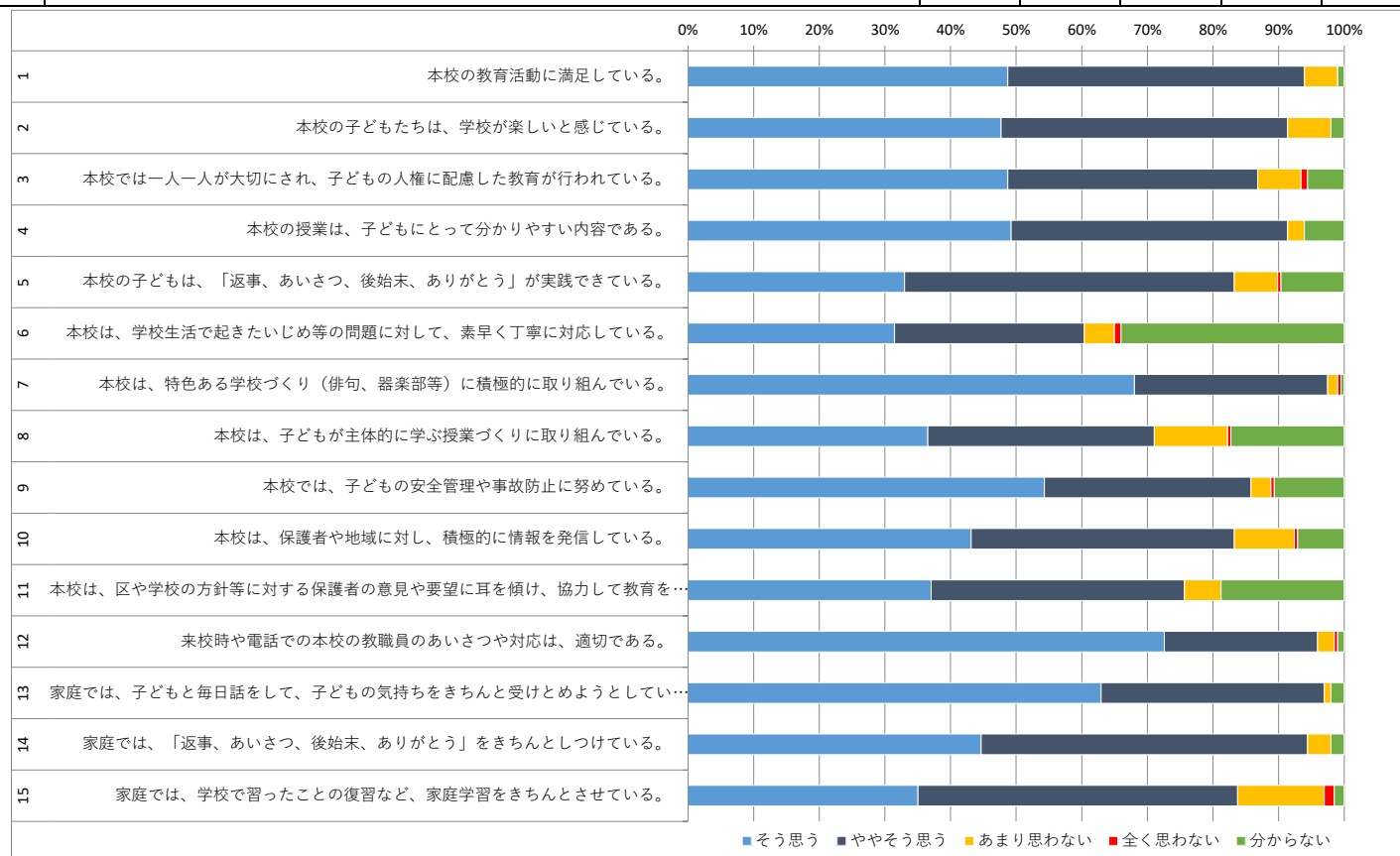


令和4年度学校評価（保護者） 配布数(家庭数) 272 回収数197 回収率72%

NO	質問項目	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	全く思わない	分からない
1	本校の教育活動に満足している。	96	89	10	0	2
2	本校の子どもたちは、学校が楽しいと感じている。	94	86	13	0	4
3	本校では一人一人が大切にされ、子どもの人権に配慮した教育が行われている。	96	75	13	2	11
4	本校の授業は、子どもにとって分かりやすい内容である。	97	83	5	0	12
5	本校の子どもは、「返事、あいさつ、後始末、ありがとう」が実践できている。	65	99	13	1	19
6	本校は、学校生活で起きたいじめ等の問題に対して、素早く丁寧に対応している。	62	57	9	2	67
7	本校は、特色ある学校づくり（俳句、器楽部等）に積極的に取り組んでいる。	134	58	3	1	1
8	本校は、子どもが主体的に学ぶ授業づくりに取り組んでいる。	72	68	22	1	34
9	本校では、子どもの安全管理や事故防止に努めている。	107	62	6	1	21
10	本校は、保護者や地域に対し、積極的に情報を発信している。	85	79	18	1	14
11	本校は、区や学校の方針等に対する保護者の意見や要望に耳を傾け、協力して教育を進めようとしている。	73	76	11	0	37
12	来校時や電話での本校の教職員のあいさつや対応は、適切である。	143	46	5	1	2
13	家庭では、子どもと毎日話をして、子どもの気持ちをきちんと受けとめようとしている。	124	67	2	0	4
14	家庭では、「返事、あいさつ、後始末、ありがとう」をきちんとしつけている。	88	98	7	0	4
15	家庭では、学校で習ったことの復習など、家庭学習をきちんとさせている。	69	96	26	3	3



【データの分析】

・「分からない」を除くと、学校に関わるほとんどの項目で90%以上の肯定的な意見の割合が大きい。これは学校の取り組みに一定の理解が得られていると捉えられるが、あまり思わないもあることから、引き続き、家庭と密に連絡を取り協力を得ながら、児童へのよりよい指導を進めていく。

・「6」について、問題への対応は人権の配慮もあり、ケースごとに個別対応をしているので、「分からない」の回答は多い。しかし、「あまり思わない」もあることから、今後も学校生活における様々な問題に全教職員で共通理解を図り、組織的に素早い対応を心掛けていく。

・「8」については、30%近くが「あまり思わない」「全く思わない」「分からない」と回答しており、昨年度より増えている。児童が主体的に学ぶ授業づくりについて見直す必要がある。また、教師の研修や研究方法を工夫し、指導力を伸ばしていく必要がある。